

中学生との交流はありますか？

あります。学校行事の「黎明祭」や「体育祭」は中高合同で行っています。また、部活動でも合同で練習したりすることがあります。

SSHは理系クラスだけですか？

いいえ。文理関係なく行っています。またアドバンスコース（希望制）も用意し、理科や数学をより発展的に学習したり、大学や研究機関とも連携したりしています。

黎明中からの生徒と授業の違いはありますか？

同じカリキュラムで学び、使用する教材も同じであり、授業内容が異なるということはありません。

iPadはどのように使っていますか？

授業ではもちろんのこと、課題の提出や学習計画の記録など用途は様々です。部活動で自分のフォームの確認に使い、スキルアップすることもできます。

〈令和7年度の主な対外行事〉

■黎明祭 7月4日(金)保護者公開

7月5日(土)一般公開

■オープンキャンパス(学校説明会)

第1回 7月26日(土)

第2回 9月27日(土)

■中高公開授業研究会 11月5日(水)

■黎明サイエンスフェスティバル 令和8年1月31日(土)

*上記行事は、本校を会場として開催されます

*詳しくは本校HPをご覧ください



制服(夏バージョン)
*ポロシャツもあります

学校周辺案内図



制服(冬バージョン)
*スカートの他、スラックスも選べます

 併設型中高一貫教育校
宮城県古川黎明高等学校

〒989-6175 宮城県大崎市古川諏訪1丁目4番26号

TEL/0229-22-3148 FAX/0229-22-1024

URL <https://freimei-h.myswan.ed.jp>

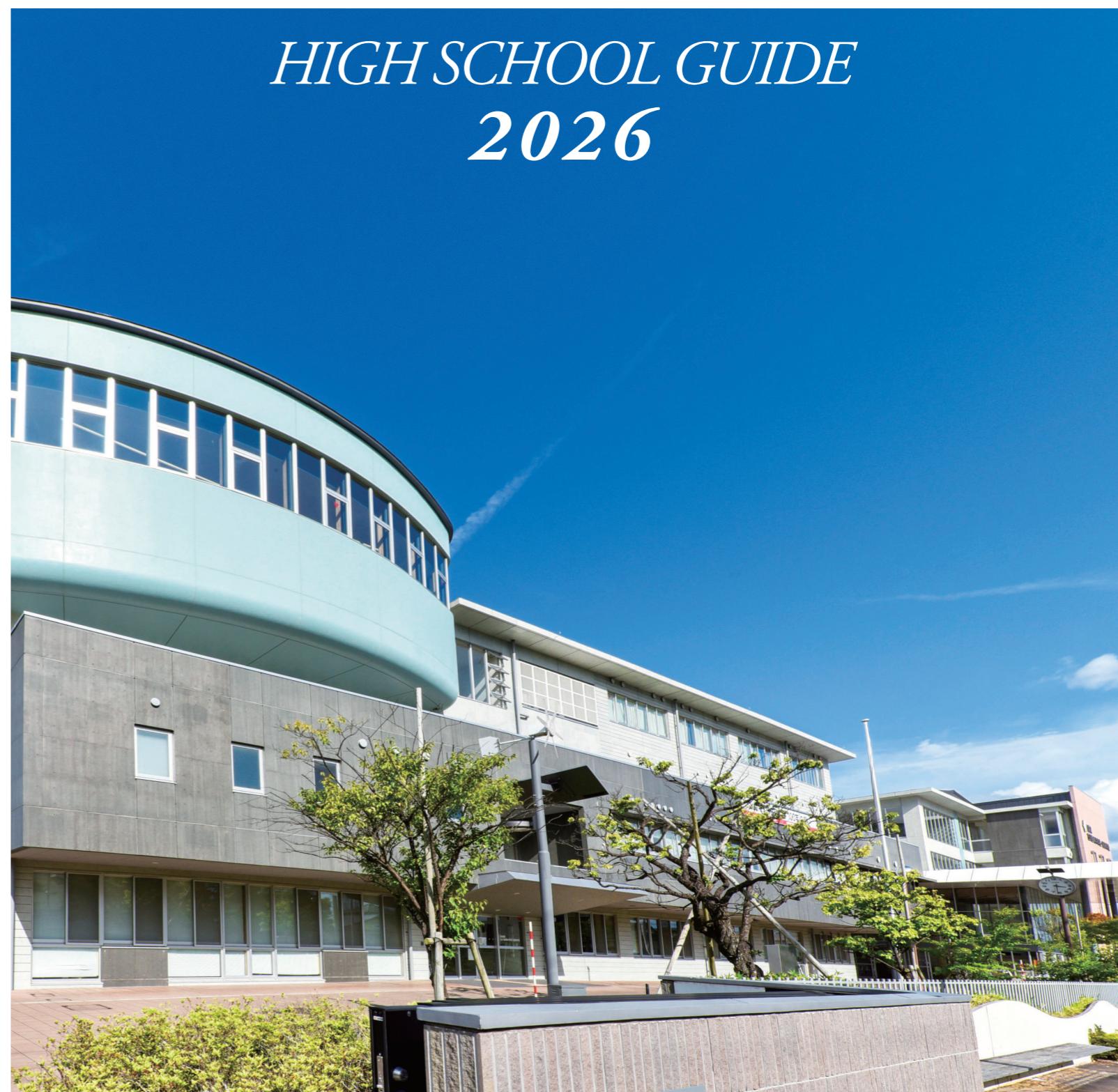
E-mail freimei-h@od.myswan.ed.jp



学校HP QRコード

古川黎明

HIGH SCHOOL GUIDE 2026



勇往 my 進 ~自分の夢を追い求めよ~



宮城県古川黎明高等学校 令和8年度入学生用学校案内

ようこそ! 「黎明」の新たな100年へ。

明治の詩人・土井晩翠は、明治期にこの大崎市・古川の地を「水絶えぬ郷」(水の絶えないふるさと)と呼び表し、その想いを本校校歌に入れました。そして、晩翠が感じた豊かな自然は、今も私たちを心地よくつんでくれています。

そこで、はじめに古川黎明高校の「いま」を、4つのトピックスで紹介します。

それは古川黎明という「郷」を彩り、豊かさを与えてくれる「水」「地」「光」「風」であると言えます。

・校長からのメッセージ・

仲間とともに 大きな夢実現へ!!

本校着任早々、驚いたのは、中学校でも高校でも、集会において、生徒会がクラスの整列を仕切り、行事の進行も担っていたことでした。そこに、教師はほとんど関与していません。

これは一朝一夕にできることではありません。教師に動かされるのではなく、学校の行事を自ら運営できる力を、本校の生徒は入学してからの学校生活の中で確実に育んでいるということです。

本校はスーパーサイエンスハイスクール指定校として、自身の気付きを起点に、学問が社会の中で生きる学びとなるよう、様々な学習活動に取り組んでいます。外部機関と連携した研究や校外での発表などにも多く参加しています。そこには、理系も文系もありません。多様な学びを通じて、生徒が世界と視野を広げ、主体的に判断する経験を経た結果が、冒頭の光景だと思っています。

苦寒風雪に耐え、春、百花のさきがけとなる白梅の精神を本校は大切にしてきました。この伝統とともに、品格と進取の気概に満ちた精神を胸に、本校で皆さんの中にある可能性を見出し、育ててほしいと願っています。

校長 三宅 裕之



水 のごとく脈々と 流れゆく時・伝統

○校訓「精励」「至誠」「尚志」のもと、「白梅の精神(苦寒風雪に耐え、春、百花のさきがけとなる)」と「文武両道」を目指しています。それは、時代を経ても変わらぬ、本校生徒のひたむきな姿です。

○地域から愛され、信頼されて100余年の伝統を誇ります。
(R6学校評価アンケート満足度: 生徒88%・保護者91%)

○多くの素晴らしい先輩方の教え・支えが、生徒の教育をバックアップします。過去には、卒業生で俳優の高泉淳子さんを講師として招き、プレゼンテーション力向上の授業をしていただきました。

○「おはようございます」の声が毎日校舎のあちらこちらで飛び交い、心地よい空間にしてくれています。これも本校生徒の時代を経て変わらぬ姿です。

☆右QRコードから、合唱部による校歌を聞くことができます。



第1回卒業生らによる
卒業記念和歌



百周年石碑



修学旅行

生徒会長のことば



生徒会長 青木 優奈

おはようございます。
生徒会長の青木優奈です。ここ古川黎明では、千人を超える生徒と多くの先生方に囲まれ、笑顔絶えない学校生活が送られています。日常的に中高生が混在していることは、あまり経験しないことであり、我が校ならではの魅力の一つかと思います。行事においての中高の垣根を越えて作り上げるその光景は、まさに圧巻といえるでしょう。活気溢れるこの学び舎で、共に充実した青春を送りませんか。皆さんの入学を心よりお待ちしております!



R7生徒会キャッチフレーズ
勇往my進~自分の夢を追い求めよ~
(3年 武田さん・1年 葦村さん)

大崎という 地 に たたずむ学び舎

○県内の多くの中学校(黎明中も含め30数校)から入学してきた多様な個性と豊かな可能性を持つ生徒700名超が集まっています。

○SSHの研究テーマにもあるとおり、本校が位置する「大崎耕土」を発想の出発点とし、全校生徒が研究にチャレンジしていきます。「大崎耕土」は世界農業遺産に認定されていますが、特に「SS 探究Ⅰ」では、大崎講演会やフィールドワーク、大崎耕土課題研究に取り組んでいます。また、SDGs=持続可能な開発目標等を題材とした各種講演会も実施しています。(P7・8参照)

○大崎学校教育 ICT 活用推進コンソーシアム協定を調印し、ICT教育の研究成果を広く地域の小中学校と共有しています。大崎における人材育成の拠点を目指しています。(自然科学部・パソコン部などが近隣小学校で出張講習会を開催)

○大崎の小中学校より参加者を募集し、秋に「おおさき小中学生自由研究チャレンジ」を開催しています。子ども達の自由で豊かな研究発表や交流会により、参加者・参観者から好評を得ています。

○先端的なデザインで感性と創造力を育てる校舎と、豊富で多彩な教室数(普通教室19、選択教室17、体育館3、グラウンド・コート5、大講義室、視聴覚室、蔵書数3万冊の図書室、全国の豊富な大学入試問題集を備えた自習室等)の環境のもと、生徒は明るく充実した学校生活を送っています。



フィールドワーク



校舎



おおさき iPad まつり



おおさき小中学生・
自由研究チャレンジ



サイエンスコンテスト



グループワーク



難関大説明会



球技大会

「黎明」の明日を照らす「知」の 光

○「黎明」愛にあふれた60名超の経験・個性豊かな教師陣により、「探究」をテーマとした授業で生徒のやる気・思考力・論理性を伸ばします。

○中高一貫校の強みを生かし、中高の教員間で情報交換し、中学校での学習内容や方法を踏まえ、高校の授業づくりに生かしています。

○文科省からSSH(スーパーサイエンスハイスクール)のⅢ期目の指定を受け、先進的な理数系教育により、創造性と探究力を備えた生徒を育てます。

○現1年生は、「SS 探究Ⅰ」という授業の中で、「サイエンスコンテストアルソミトラ」を行いました。これはアルソミトラという植物の種子をまねた形の紙をどれだけ遠くに飛ばせるかを、グループに分かれてアイデアを出し合って作成し、実際に飛ばし、競い合うものです。(P8から動画が見られます) 創造力とコミュニケーション力をアップさせます。

○一人ひとりの希望進路に寄り添いながら、丁寧な進路相談会はもちろん、課外授業や難関大説明会、模試分析会、大学見学会などを熱く展開しています。



黎明サイエンスフェスティバル



タイ・提携校との交流



宮城一高での
プレゼンテーション



イングリッシュ
プレゼンテーション

「黎明」から世界へ 変革・清新の 風

○SSHの指定は、今年度で3期2年目を迎え、研究テーマ「大崎耕土」からはじまる「気づき」を深め、知の創造に向かうイノベーション人材の育成のもと、全教員参加によるプロジェクトを推進しています。「気づき」→「問い合わせ」→「確かめ」→「気づき」の「黎明探究ループ」を探究活動と全ての授業の中で活用しながら、生徒一人ひとりの学びを深めていきます。(P3・4参照)

○「アドバンスコース」を設置し、発展的な理数系教科科目を学習したり、大学や研究機関とも連携したりしながら、より探究力を備えたイノベーションリーダーの養成を目指します。

○毎年2月には「黎明サイエンスフェスティバル」を主催し、全校で課題研究とその解決に取り組んでいます。

○タイ王国の高校などとの異文化交流を通して、国際性と多角的な視点を持った生徒を育てます。

○英語によるプレゼンテーションを実施し、発信力を高める機会を設けています。

精励

ーたゆまぬ励みー

ICTを活用した授業で主体的に学ぶ

各教室に設置されたプロジェクターや、iPadを多くの授業で活用しています。学習アプリなどを利用した課題提出やグループ学習なども、ICTを積極的に活用する黎明ならでは。分かりやすい授業、そして主体的に考える授業の実現にICTが一役買っています。プレゼンテーションアプリを利用しての発信力も身につきます。

45分×7時間の授業で集中して学ぶ

1時間の授業は45分。午前中4コマ、午後3コマの授業で、週に多くの学習時間を確保しています。

毎日授業がある科目もあり、継続的に学ぶことで力をつけています。

習熟度別少人数授業で理解を深める

国語、数学、英語の授業（1学年は言語文化、SS数学I、論理・表現I）では、習熟度別少人数授業を実施し、理解度に合わせて授業を進めます。基礎を疎かにしない細やかな学習から、発展学習まで幅広く対応します。担当教員にも質問しやすい環境です。



黎明の学習スタイルの例

気づき（一例）

- 国語 文章中の気になる表現・違和・構造・対比関係等に気づく
- 数学 事象の特徴を捉え、数学的に考える
- 英語 扱う話題について伝える情報を収集・整理し、意見を構築する

問い合わせ（一例）

- 国語 文章読解を深める問い合わせをつくる
仮の主題文・物語文をつくる
- 数学 数学的に考えた事象をもとに、解決の見通しを持って問い合わせを立てる
- 英語 扱う話題について伝える情報を収集・整理し、意見を構築する

確かめ（一例）

- 国語 精読を通して、仮の主題文・物語文の良否優劣を確かめる
- 数学 得た知識・技能を活用して、立てた問い合わせについて確かめる
- 英語 意見を表現し、得られた反応から、表現の適切さを確かめる



令和8年度入学生の教育課程

2年生から、大きく文系・理系に分かれ、理科や地理歴史で科目を選択します。3年生では、それぞれの進路に合わせてさらに細かく授業が選択でき、難関大学の受験、私大、専門学校、公務員・民間就職まで幅広い進路に対応します。

1年	2年		3年	
	理系	文系	理系	文系
1 現代の国語② 2 文化②	論理国語④ (4)	実践現代文② 古典探究④ (2/4)	1	
3 言語文化② 4			2	
5 歴史総合② 6 (2)			3	
7 数学I③ (3)			4	
8 SS数学II④ (1/5)	古典探究④ (2/4)	情報II② (4)	5	
9 数学A② (2)			6	
10 SS数学II④ (1/5)			7	
11 数学B② (2)			8	
12 SS化学② (2/6)	地理総合② 公共② (2)	地理探究③ (4)	9	
13 化学基礎② (2)			10	
14 SS物理② (2/6)			11	
15 生物基礎② (2)			12	
16 物理基礎② (2)	地学基礎② SS数学II④ (4/5)	倫理② (4)	13	
17 体育⑦ (2/7)			14	
18 保健②(1/2)			15	
19 音楽① 美術①			16	
20 音楽① 美術①	SS数学B② (2)	SS生物④ (4)	17	
21 SS数学B② (2)			18	
22 SS数学B② (2)			19	
23 英語コI③ (5)			20	
24 英語コI③ (5)	SS数学B② (2)	数学C② (3)	21	
25 体育⑦ (3/7)			22	
26 保健②(1/2)			23	
27 論理・表現I② (2)			24	
28 英語コII④ (4)	数学III③ (4)	数学実践B (4)	25	
29 家庭基礎② (2)			26	
30 情報①② (2)			27	
31 論理・表現II② (2)			28	
32 情報実践①	SS探究II② SS探究I②	SS探究I② LHR	29	
33 SS探究II②			30	
34 SS探究I②			31	
35 LHR			32	
36 SS特別探究①			33	
			34	LHR

朝8時30分までに登校します。大崎市内外の広い地域から通学しており、通学手段は徒歩や自転車・電車・バスなど様々です。



黎明生の1日

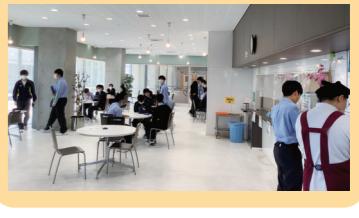
現1年生の時間割の例

月	火	水	木	金
8:30~8:45				
8:50~9:35	現代の国語	英語C I	SS数学A	SS数学I
9:45~10:30	SS数学A	SS数学I	音楽美術	英語C I
10:40~11:25	SS情報I	体育	論理・表現I	生物基礎
11:35~12:20	歴史総合	化学基礎	家庭基礎	現代の国語
12:20~13:10				保健
13:10~13:55	家庭基礎	言語文化	SS数学I	SS数学A
14:05~14:50	英語C I	SS探究I	生物基礎	歴史総合
15:00~15:45	SS数学I	SS探究I	英語C I	音楽/美術
15:50~				LHR
			SHR	・ 清掃
				放課後
				部活動

普通教室や自習室にもエアコンが設置され、暑さの厳しい時期にも集中して学習できる環境が整っています。



持参したお弁当を食べる生徒が多いのですが、昼休みには食堂を利用して食事することもできます。チキンなどのスナック類のテイクアウトも可能です。



1学年全員が入れる大講義室（通称そらまめ）は、学年集会や講演会等に利用されます。



「SS探究I」では、探究力を育成するための課題研究や、講演会など様々な取り組みを実施します。フィールドワークもあります。



クラスについて



至誠



—常に誠実に—

球技大会

学校行事

- 4月 入学式・始業式
新入生オリエンテーション
新入生歓迎会
- 5月 前期生徒総会
球技大会
- 6月 県高校総体
前期中間考査
- 7月 黎明祭
夏期課外
- 9月 前期末考査
体育祭

体育祭(中高)

黎明祭(中高)



黎明サイエンスフェスティバル



部活動紹介



☆印は女子部のみ
●印は愛好会

☆～2024年度 黎明生の輝かしい活躍～☆

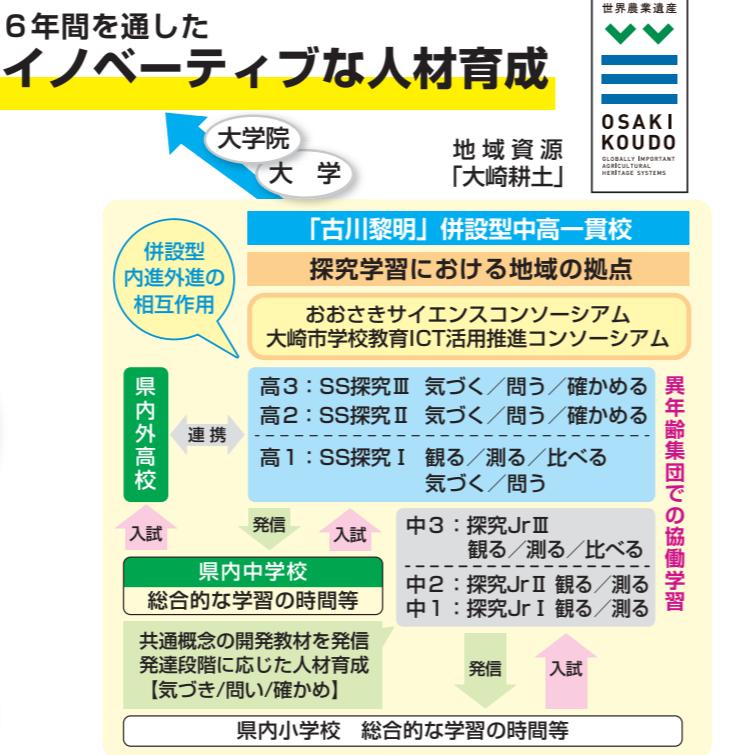
- 全国大会出場!!**
陸上競技部
文芸部
水泳愛好会
東北大会出場!!
陸上競技部
なぎなた部
その他各種コンクール
美術・陶芸部
コーラス部
SS探究
インターハイ女子砲丸投げ
全国短歌甲子園2024
インターハイ50M自由形
東北選手権大会 女子砲丸投げ 女子5000mW
東北新人選手権大会 男子200m 女子砲丸投げ 女子三段跳び 女子5000mW
団体試合、男子個人試合
河北美術展入選
合唱コンクール東北支部大会銀賞
ロボットアイディア甲子園東北大会特別賞



「大崎耕土」からはじまる「気づき」を深め知の創造に向かうイノベーション人材の育成

令和6年度から5年間、文部科学省よりSSH第Ⅲ期の指定を受けています。

スーパーサイエンスハイスクール（SSH）とは、文部科学省から指定を受けた高等学校等が「先進的な理数教育や、高大接続の在り方に関わる大学との共同研究、国際性を育むための取組を推進し、創造性、独創性を高める指導方法、教材の開発等の取組を実施する」事業です。本校は平成24年度から第Ⅰ期、令和元年度から第Ⅱ期の指定を受け、現在は第Ⅲ期として事業を進めています。本校のSSHでは、理数系の科目だけではなく全ての授業で探究的な学びを重視しており、中学校・高校の全ての生徒がSSHの対象です。中学校では「探究Jr. I～Ⅲ」として、3年間で段階的に「観る」「測る」「比べる」で構成される「観察のスキル」を育成しながら身近な事象への問いに「気づく」力を高め、高校のカリキュラムに接続します。中高一貫の6年間で学べる本校ならではの文理融合SSHを経験した卒業生の中には、世界に羽ばたく活躍をしている人材も生まれています。



「SS探究Ⅰ：サイエンスコンテスト」
アルソミトラという植物の種子を模した形の紙を、どれだけ遠くに飛ばせるかを競います。アイデアを出し合いながら、コミュニケーション能力を育みます。



古川黎明 SSH キャラクター レイとメイ

おおさき小学生iPadまつり開催

本校のパソコン部員や教員志望有志生徒が、大崎市の小学生に端末の使い方を教えました。Everyone Can Create のテーマのもと、小学生と交流しながら動画を作成し想像力を發揮しました。大崎市学校教育ICT活用推進コンソーシアム事業の一環で、児童生徒が一人一台端末を持つ時代を迎え、その有効活用方法を教える経験が高校生自身の成長にもつながります。



小学生とスフィロの操作を行っている様子

おおさき小中学生自由研究チャレンジ

自由研究チャレンジは事前相談会から発表まで、高校生がバックアップします。小中学生の質問に答え、研究に助言することで、大事なことをわかりやすく伝える力が鍛えられます。自由研究に関わることで、小学生の成長を実感できることは貴重な経験です。



国際交流提携校との交流

タイのプリンセス・チュラポーン・サイエンス・ハイスクール・サトゥン校との交流では、お互いに学校訪問し合うことで研究発表や異文化交流を行っています。サイエンスフェスティバルでの発表やホームステイ、合同授業等を通して交流を深めています。



各種学会等での発表

アドバンスコースは、より発展的に課題研究に取り組む高い意欲を持つ生徒のために、2年生から設置しているコースです。より深い研究を通して全国の高校生や大学生、研究者と交流することができます。自然科学部の生徒やアドバンスコースの生徒が、さまざまな大会や学会等で研究成果を発表し、成果をあげています。



主な受賞・発表

- ・国際科学技術フェア(ISEF 2024)日本代表
- ・マリンチャレンジプログラム2023、2024北海道・東北大会優秀賞
- ・令和4年度SSH生徒研究発表会科学技術振興機構理事長賞
- ・令和6年度SSH生徒研究発表会ポスター発表賞
- ・第22回高校生・高専生科学技術チャレンジ(JSEC 2024)優秀賞
- ・中高生日本語研究コンテスト(日本語学会)リサーチ部門優秀賞
- ・高校生ビジネスプラングランプリベスト100
- ・その他：日本学生科学賞、坊ちゃん科学賞優秀賞、日本地球惑星科学連合高校生セッション、動物学会、植物学会、細菌学会、進化学会、生態学会、分子生物学、金属学会、プラズマ・核融合学会、電気学会、宮城県生徒理科研究発表会

～世界へ羽ばたく黎明生～



佐藤 怜さん
令和5年度卒業生
筑波大学理工学群
化学類2年在学

令和6年5月にロサンゼルスで行われた国際学生科学技術フェア(ISEF)に日本代表として出場しました。

尚志

—志高く—

過去3年間の卒業生の進路

年度 進路先	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	合格者数	進学者数	合格者数	進学者数	合格者数	進学者数
国公立4年制大学	56	50	48	45	63	57
私立4年制大学	315	107	268	108	286	121
国公立短期大学	3	3	3	3	3	2
私立短期大学	22	16	8	7	7	5
大学校	1	1	2	1	2	2
専修・各種学校(看護医療)	18	10	15	11	14	11
専修・各種学校(その他)	36	30	27	26	16	14
公務員	4		3		3	
民間就職	6		6		3	
進学準備	4		13		18	
その他(海外進学)	0		2		0	
卒業生数	231		224		236	

*「大学校」は防衛・航空保安・海上保安・気象・水産・防衛医科・国立看護・職業能力開発総合の8大学校のみを算入。他の大学校は専修・各種学校に算入してある。



進路資料閲覧室で



目標に向かって みんなで頑張る



自習室



全国の大学入試過去問題集

夢実現を支える「4つのチカラ」

①新しい入試への対策

- ・総合型選抜・学校推薦型選抜説明会
- ・大学入学共通テスト・一般選抜説明会
- ・小論文講演会&小論文模試
- ・志望理由書作成ガイダンス
- ・面接・プレゼンテーション指導
- ・定期考查・レポートにおいての傾向問題導入

②1人1人の進路に応じた個別指導体制

- ・個別面談による細やかな指導
- ・難関大学入試説明会&個別添削指導
- ・記述・論述試験個別添削指導
- ・小論文個別添削個別指導
- ・志望理由書作成個別指導
- ・個別面接・集団討議・プレゼン対策指導

③課外をはじめ多くの進路行事

- ・課外講習
 - 1、2年生 夏期課外・冬期課外
 - 3年生 I期～V期
- ・進路ガイダンス(「進路com」)
- ・模試分析会(「学力分析com」)
- ・保護者対象進路説明会

④多様な希望進路達成に向けての指導体制

- ・看護医療模試&ガイダンス
- ・公務員模試&公務員試験対策講習&ガイダンス
- ・就職説明会・相談会
- ・外部団体主催体験会参加
- ・各種合同説明会参加

卒業生からの声



児玉 瑞子さん
(古川黎明中学校出身)
国際教養大学

自分の興味・関心を古川黎明で思う存分追求し、進路実現へ！

古川黎明は、生徒が勉強・探究活動・部活動に思う存分取り組める場所です。私は進路室の大学資料や多くの先生方からのアドバイスを元に、進路実現を達成しました。自習室や図書室で仲間と勉強することは、考查期間や受験期のモチベーションにも繋がりました。探究活動では、論理的思考力やプレゼンテーション能力が飛躍的に向上します。それに加え、私は英語での研究発表をした経験から国際的な視野が広がり、大学受験にも活かすことができました。生徒主体の部活動も盛んで、体育祭や文化祭などの学校行事では、中高の枠を超えて大いに楽しむことができます。

古川黎明で過ごす中での出会い・経験は人生の財産となること間違いないです。皆さんもぜひ、古川黎明で素敵な仲間と素敵な時間を過ごしてみませんか？

気づけば、成長していた場所 ここで過ごす毎日が、自信に変わる！

古川黎明は、知識を「教わる」だけでなく、自ら「学び取る」力を育むことを大切にしている学校です。日々の授業はもちろん、行事や探究活動を通じて、生徒一人ひとりが自分の可能性を見つけ、広げている環境が整っています。特に学校行事では、生徒の主体性が最大限に尊重されます。体育祭や文化祭では、準備段階から生徒が中心となって、企画・運営を行い、それぞれ個性や得意分野を活かしながら一つの目標に向かって協力する姿が印象的です。クラスや学年の枠を超えた絆が生まれ、多様な価値観を認め合う姿勢が自然と育まれていきます。さらに本校は、科学的な探究活動に特化した学びを実践しています。生徒は実験や調査、データ分析などを通じて、「なぜ？」を追求し、自ら問い合わせを立て、答えにたどり着く過程を大切にしています。大学研究者との交流や英語による発表活動、全国でも限られた機会を多く経験することができます。そして何より、日々の何気ないやり取りや、互いを支え合う空気、前向きに挑戦する姿勢。それらすべてが、この学校の温かく、力強い魅力をつくり出しています。卒業した今も、私はこの場所で培った経験と学びが、私の中に確かに行き続けていることを実感しています。そんな学びと出会いにあふれたこの場所で、あなたも充実した高校生活を送りませんか？



郷古 多聞さん
(古川南中学校出身)
東京学芸大学